

久慈秋まつり期間中、バスは交通規制区間をう回して通行します。交通規制時間内は、バスの発着場所や経路が変更になります。ご不便をお掛けしますが、まつりの円滑な運営と安全確保のため、ご理解とご協力をお願いします。

【交通規制の日時】
①9/17(金)
 16:00～19:00
②9/18(土)・19(日)
 14:00～17:00
 ※17、18は雨天の場合規制なし

JRバス
●発着場の変更●
 西の沢バスステーション(通常は久慈駅西口)
 ※十八日町には止まりません
●臨時シャトルバス●
 久慈駅東口～上の橋～西の沢を無料で運行します
●スワロー号変更●
 ■9/17(金)…16:30駅発・18:30駅着
 ■9/18(土)・19(日)…15:25駅発・16:30駅着・14:10駅着
 ■15:15駅着
●白樺号変更●
 ■9/17(金)…17:30駅発・17:52駅着
 ■9/18(土)・19(日)…14:30駅発・15:47駅着

県北バス
●高速バスこはく号●
 9/17(金)18:42久慈営業所着の便は合同庁舎前と久慈駅には止まりません
●大野線●
 次の便の発着場所が、久慈駅東口(通常は西口)に変更になります
 ■9/17(金)…16:00駅発・18:55駅着
 ■17:43駅着

市民バス
●発着場の変更●
 久慈駅東口(通常は西口)が臨時発着場になります
●経路の変更●
 う回路を運行するため、太字のバス停には止まりません。最寄りのバス停のご利用をお願いします。
■本町…最寄りバス停/久慈駅東口、新開橋、田高、長内橋
■やませ土風館・銀行前・十八日町…最寄りバス停/久慈駅東口、久慈荒町、新中の橋

☎商工観光課52-2123

胃がん検診を行います

☎保健推進課61-3315

【検診日程】

期 日	受付時間	会 場
9月3日(金)	6:30～9:30	宇部公民館
6日(月)	6:30～9:30	元 気 の 泉
7日(火)	6:30～9:30	元 気 の 泉
8日(水)	6:30～9:30	大川目公民館
9日(木)	6:30～9:30	小久慈公民館
10日(金)	6:30～9:30	小久慈公民館
13日(月)	6:30～9:30	長内公民館
14日(火)	6:30～9:30	夏井公民館
15日(水)	6:30～9:30	長内公民館
21日(火)	6:30～9:30	元 気 の 泉
22日(水)	6:30～9:30	侍浜公民館 山根公民館
24日(金)	6:30～9:30	元 気 の 泉
26日(日)	6:30～9:30	元 気 の 泉

※受付開始直後や、9月26日(日)の検診は混雑が予想されます。あらかじめご了承ください

希望者は連絡を
 左の日程で胃がん検診を行います。
 事前にお申し込みください。山形地区の方には、10月に行う検診にあわせて検診票

をお送りします。
 検診票をお持ちでない方で、今回の日程での受診を希望する場合は、保健推進課にご連絡ください。
▼対象:40歳以上の男女
▼料金:1400円

市の施設の管理団体を募集

☎下記の各施設担当課

風の館など3施設
 平成23年4月1日から市に代わって下記の3施設を管理する団体(指定管理者)を募集します。
 詳しい内容は市のホームページに掲載します。募集要項は各施設の担当課に準備してありますので、お問い合わせください。
▼募集期間:9月1日(水)～10月15日(金)
▼応募方法:10月15日(金)午後5時までに、申請書など所定の書類を担当課に直接または郵送で提出してください
 ※郵送の場合は必着
▼質問事項の受付期間など:
 9月9日(木)～17日(金)午後5時までに、FAXか

【一般公募する施設】

施設名	現地説明会	担当課
久慈市産地形成促進施設(もぐらんどあレストショップ)	9月9日(木)10時～	農政課 ☎52-2121
久慈市勤労青少年ホーム	9月9日(木)10時～	商工観光課 ☎52-2123
久慈市観光交流センター(やませ土風館風の館)	9月9日(木)10時～	中心市街地活性化推進室 ☎52-2123

電子メールで質問ください
 ※郵送での質問は受け付けません
▼質問事項への回答:9月24日(金)までに、郵送またはFAXで回答します

久慈消防署山形分署が開署 山形の安全と防災力を向上



新・山形分署
 スムーズに緊急出動するための出動準備室や、救急用具の消毒などをする洗浄室と乾燥室も、車両付近に設置されています。

住所 久慈市山形町川井8-31
 連絡先 ☎72-3119
 事業費 1億4,400万円
 構造 鉄骨造り1階建て
 面積 敷地1,559.25㎡
 建築 447.45㎡
 延床 403.04㎡

新築工事が進められていた久慈消防署山形分署が完成し、8月2日、開署式を開催。消防職員や消防団員など約60人が出席しました。
 山内隆文市長は「新分署の開署が、山形地区をはじめ市の防災体制に大きく寄与すると確信しています。山形分署に対して今後もご支援ご協力をお願いします」とあいさつ。続いて山内市長、松野下富則消防長、市消防団の門ノ澤正浪団長、婦人消防協力隊連合会の大向きみ子会長の4人でテープカットを行いました。
 昭和48年に開署した旧分署は老朽化し、消防業務や救急体制の変化により消防職員の配置体制も建築当時と合わず、

手狭になっていました。新分署は連携を考え、山形総合支所敷地内に建設。よりスムーズに緊急出動ができるよう、計算された施設内容になっていきます。設備も充実し、新しく生まれ変わった山形分署。山形地区の安全と防災力の向上が期待されます。



岩手国体柔道競技 正規視察 6年後に向け調整進む



東北総体柔道競技
 少年男子・女子、成年男子・女子の4部門で、東北6県の代表選手が激突しました。本市出身の長根巧貴選手(盛岡中央高3年)と久保田有亮選手(日本体育大4年)も本県代表として出場。地元の声援を受け、各県の猛者を相手に奮闘しました。

上/強豪同士の試合は白熱中/長根選手下/久保田選手

平成28年開催予定の岩手国体柔道競技と軟式野球競技の会場地に内定している本市。8月9日、柔道競技会場である市民体育館の正規視察が行われました。
 視察に訪れたのは全日本柔道連盟の小野沢弘史専務理事と黒田正人大会事業課長代理。県、市、市柔道協会、岩手県柔道連盟から14人が出席し、視察員に施設や競技運営の準備状況などを説明しました。説明後は資料を手に、館内の設備や部屋の配置をくまなく確認。細かな点についても意見を交換し、6年後の開催に向けて調整を進めました。
 小野沢専務理事は「施設は十分。連携を深め、すばらし

い大会にしたいです。6年後を楽しみにしています」と期待を込めていました。
 8月21日、22日には、同体育館で第37回東北総合体育大会柔道競技を開催。(左参照)岩手国体を見据えた会場配置や運営方法を執り、大会を成功に導きました。

